

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2002年10月29日

### 2002年10月27日現在

10月20日に終わる一週間は、好天が続き農作業が捗った。全州の農作業可能日数は7.0日であった。平均気温は各地で平年を下回り、州西部での平均気温は平年より7～8度低かった。降水は全く記録されていない。

2003年産冬小麦の播種は全州の99%で完了し、90%が出芽している。播種の進捗は昨年と並んでおり、平年より多少早い。但し、出芽は東南地区では土壌の乾燥に因り出芽が均一でなく、再播種を実施した圃場も有る。Asotin/Garfield郡の一部では、出芽した圃場が雑草に覆われ薬剤散布を実施している。又一部農家は再播種を行っている。

小麦地帯では、どの圃場も降水を必要とする状態である。

### 土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	18	48	34	0
Subsoil (%)	7	57	36	0
Irrigation Water (%)	0	2	98	0

### 小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
2003 Winter wheat				
Seeded (%)	99	97	99	98
Emerged (%)	90	82	90	91

Source: Washington Agricultural Statistics Service

ワシントン州の冬小麦の過去の作付面積実績は次の通りである。

	2000 Crop acre	2001 Crop acre	2002 Crop acre
Winter wheat	1,850,000	1,850,000	1,800,000